

地球温暖化に伴い増大する自然災害リスク

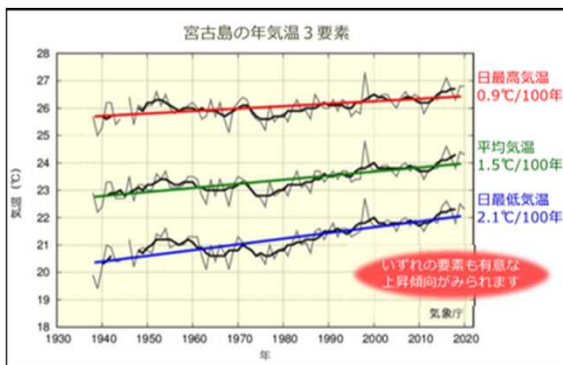
■地球温暖化の影響

地球温暖化が進行すると、夏の猛暑や強い雨が更に激しくなり、暑さによる健康被害、大雨による土砂災害や水害、高温による農作物の被害などの影響があると考えられています。

気候変動に対しては、緩和策（温室効果ガスの排出削減など）はもちろんのこと、被害の回避・軽減を図る適応策に取り組むことが重要とされています。



「出典：気候変動適応情報プラットフォーム」



■気温上昇や雨の降り方の変化

宮古島地方気象台の観測を用いて100年あたりの平均気温等の変化をみると、いずれも有意な上昇傾向が見られます（左図）。

1時間降水量50ミリ以上の発生頻度は日本全国では増加傾向にあり、雨の降り方が極端となっています。沖縄地方については長期変化はみられませんが、近年（2011～2020年平均）では、全国平均の約3倍の頻度で発生しています。

■自然災害リスクに備える

温室効果ガスの排出を削減することは重要であり、節電や省エネ家電の利用、食品ロスやごみを減らす等、個人でできる行動に取り組んでいきましょう。一方で、こうした取り組みを進めた場合でも温暖化はすぐには止まりません。**極端な大雨や高温は増えてきており（自然災害リスク）、その傾向はこれからも拡大するとみられますので、それに対応することも大切です。**気象台では、激甚化する極端気象の被害を防ぐため、日々最新の技術と科学的知見をもって観測・予測を行い、防災気象情報を提供しています。避けられない気候変動に適応していくという点からも防災気象情報を是非活用していきましょう。

沖縄地方の情報

沖縄気象台のホームページに、沖縄地方及び県内各地域別の気候の変化に関する情報を掲載しています。



沖縄の気候変動リーフレット 検索

全国の情報

「日本の気候変動2020」
(文部科学省・気象庁)
令和2年12月公表



気候変動適応情報プラットフォーム

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/miyako/>



お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054 (平日のみ／8:30～17:15)